

BspQI

Cat. No. COV-019

Lot. No. (See product label)

はじめに

☐明 制限内因子BspQ Iは、GMP基準の下で生産され、組換え大腸菌によって発現される制限内因子であり、特定の部位を認識することができます。制限内因子は、遺伝子の局在化やクローニングなど、さまざまな分野で広く使用されています。この酵素は、DNAを迅速に切断し、効率的な遺伝子の線形化を達成することができます。

製品情報

由来	E. coli
形態	透明無色の溶液
CAS登録番号	81295-42-3
純度	純度 $\geq 95\%$ 、DNase、RNase活性なし、宿主DNA残留 $\leq 100\text{pg/mg}$ 、宿主タンパク質残留 $\leq 50\text{ppm}$ 、エンドトキシン残留 $\leq 10\text{EU/mg}$ 、プロテアーゼ活性なし、無菌、マイコプラズマなし。
活性	10 U/ μL
単位定義	1ユニットは、50 μl の総反 \square 体積で50 $^{\circ}\text{C}$ で1時間に1 μg の λ DNAを消化するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20 $^{\circ}\text{C}$ で（繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください）